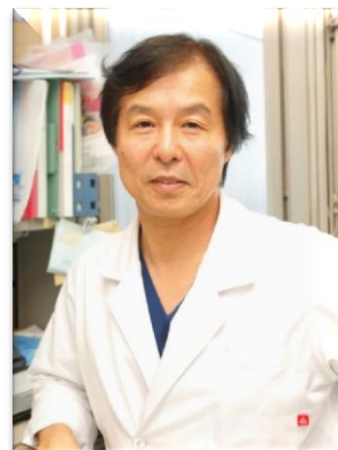




田無病院 院長就任のご挨拶

院長 丸山 道生

1980年 東京医科歯科大学医学部卒、同第1外科入局
1983年 東京都立駒込病院にて病理、外科医員として勤務
1990年 カリフォルニア大学サンディエゴ校外科に勤務
1993年 東京都立大久保病院外科医長
2005年 東京都職員共済青山病院外科部長
2006年 東京都立大久保病院外科部長
東京医科歯科大学病院外科臨床教授
2014年より現職
著書:「経腸栄養バイブル」「癌と臨床栄養」など多数



4月1日をもちまして、院長に就任いたしました。前任の清水先生のと、伝統ある田無病院の院長の大役をお引き受けするのは身の引き締まる思いがします。幸い、この10年ほど田無病院で外来や手術、当直などを手伝わせていただいていたため、また、幼少より地元ひばりが丘に在住しておりますので、ほとんど違和感なく緑秀会の仲間に入れていただきました。

さて、いままでも田無病院は、老人医療を中心に、急性期から慢性期に至るまでを扱うミッド・フィールダー的な地域の病院として重要な役目を担ってきました。今後は、さらにこの点を発展させたいと思っています。

田無病院の基本方針としては以下の4点になります。

- ①急性期、慢性期、在宅を繋ぐ医療を提供します。
- ②地域医療と介護の融合を目指します。
- ③患者さまとその家族の立場に立った医療と介護を提供します。
- ④職員が健康で楽しく働ける職場を目指します。

このような基本方針のもと、「楽しく生き、幸せに死ぬる地域医療と介護」を田無病院は実現していきます。モットーは、

**「老いても足で歩くまち、
老いても口から食べるまち
西東京」**

You can walk, you can eat, forever! West-Tokyo City

具体的な目標としては、①在宅療養支援病院となること、②地域包括ケア病棟を作る、の2点が挙げられ、現在準備中です。日本一女性が働きやすいプロジェクト、最期まで口から食べるプロジェクト、地産地消プロジェクトなどを立ち上げ、地域の病院としての確固たる立場を作っていく予定です。

そして、最も大切なことは、楽しく働ける田無病院にすることです。そのためには皆さんのいろいろなアイデアが必要です。いつでも受け付けます。みんなが楽しく働ける職場「みんなの田無病院」を皆さんとともに作っていきましょう。

療養病棟では、誤嚥性肺炎の

予防に関する研究が開始された

田無病院

看護部長 山本しづゑ



当院ご利用の患者・入所者様及びそのご家族様、また地域住民の皆様には、日頃より施設運営等に関しご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。

今年4月に田無病院では、この地で育った丸山道生新院長を迎えました。院長はこの地域を誰よりもわかっているからこそ、着任後、施設事業内容を地域の皆様にわかりやすくお伝えし、田無病院をもっとよく知って頂く必要性を強く訴え、広報委員会活動の中心になり活発に指示されております。この月刊誌「グリーンレター」もその一つです。

さて、療養病棟の利用者様を対象に開始した研究は、誤嚥性肺炎の高リスク患者に対する栄養管理と、口腔ケアの介入効果を前向きに検討した報告が少ないために厚生労働省事業の一環として、藤田保健衛生大学と当院では丸山院長が中心となり、予防効果を検証することを目的に実施されたものであり、現在4名の対象者にご家族の承諾のもとご協力頂いております。

当院ではご高齢の方が多く、医療・介護療養病棟・施設等での摂食嚥下障害を認める利用者は勿論、日常生活動作も自力では困難な方々が年々増加しております。言い換えれば高齢者の肺炎は、嚥下障害により口腔内細菌を唾液や食物と一緒に誤嚥することから発症するといわれる誤嚥

性肺炎のリスクが高い利用者が当院には多いとも言えます。そのリスクを抱え、スタッフは手を噛まれそうになりながらも必死に毎日の口腔ケアを行っており、実践の場ではそれだけ大事なケアの一つになっております。この研究により、研究の目的や、自分たちが毎日行っているケアが根拠あるものと立証できることを願っております。

私もこの職位につき6年目に入りました。スタッフの声にできるかぎり耳を傾けた指揮を発信できればという思いを胸に今日までつとめてまいりました。その中で傾聴の大切さ、その姿勢を見せることによりトラブルや苦情の殆どが取り払われることを実感し、この傾聴こそが今日まで努力し、努めている支えの一つです。

田無病院は一般病棟を基軸に、在宅医療・介護を担う事業を幅広く展開しております。利用者様やそのご家族様とは、退院・転院・在宅サービスといった節目には必ず当院スタッフが何らかの関わりを持っています。この強固な支援体制を武器にし、新院長と歩調を合わせ、口腔ケアの大切さを職員は勿論、地域の皆様に伝え「食べる口・呼吸する口・話す口・表現ができる口」を取り戻し、利用者様の笑顔が見られるよう看護部職員一同努めてまいります。

田無病院 新基本理念&基本方針

基本理念

「楽しく生き、幸せに死ねる」地域医療と介護を目指します。

基本方針

- ①急性期、慢性期、在宅を繋ぐ医療を提供します。
- ②地域医療と介護の融合を目指します。
- ③患者さまとその家族の立場に立った医療と介護を提供します。
- ④職員が健康で楽しく働ける職場を目指します。

新入職員紹介

田無病院 リハビリテーション部



高尾 咲希(たかお さき) 24 歳 [写真右下]

【言語聴覚士:日本福祉教育専門学校 平成 26 年卒業】

私は地域に根ざした病院で、急性期、回復期、維持期の様々な患者さんに携わりたいと考え、田無病院を志望しました。田無病院の一員として、疾病だけでなく、患者さんの生活を見通した介入ができるセラピストになれるよう努力して参ります。

大塚 美憂(おおつか みゆう) 21 歳 [写真左下]

【理学療法士:社会医学技術学院 平成 26 年卒業】

出来なかったことができるようになった時の喜びを感じてもらえるように、技術を磨き日々努力して頑張りたいと思います。

藤井 優一(ふじい ゆういち) 37 歳 [写真中央]

【理学療法士:日本リハビリテーション専門学校 平成 26 年卒業】

ひとつひとつの事を丁寧に行い、少しでも人のお役に立てる理学療法士になれるよう全力投球で頑張ります。宜しくお願い致します。

川瀬 達人(かわせ たつと) 23 歳 [写真右上]

【理学療法士:東都リハビリテーション学院 平成 26 年卒業】

昨年、臨床実習でお世話になり、地域に根ざした医療を行なう田無病院で働きたいと考えました。リハビリテーション部や他部門の方々から勉強させていただくと共に、私自身からも積極的に意見を発信し貢献したいと考えております。

村田 宏之(むらた ひろゆき) 22 歳 [写真左上]

【理学療法士:目白大学 平成 26 年卒業】

まずは田無病院の一員としていち早く貢献できるよう努力を惜しまず、また、その努力を継続し専門性の強い理学療法士を目指していききたいと思います。宜しくお願い致します。

～エバグリーン田無より～

5月3日(土)12時より『端午の節句』の会を開催しました。食事には海鮮ちらし寿司、おやつには”花の形”をした練りきりを堪能していただき、食後は紙芝居2作を上演しました。物語に引き込まれたようで、利用者さんからは「楽しかった！」との感想もいただきました。そして最後に職員によるオルガン演奏をしました。慣れ親しんだ童謡から最新のポ

↓ 皆さんオルガン演奏に聴き入っています♪



↑ お箸入れがこいのぼりになってます！

ップスまで全部で5曲を演奏し、どの曲にもそれぞれ思い出があるのか、体でリズムをとったり口ずさんだりして…。なんとアンコールまでいただきました！利用者さんに大変喜んでいただき、職員とともに素敵な時間を過ごすことが出来ました。これからももっと利用者さんの笑顔を引き出せるよう、楽しい行事を開催していきます。

エバグリーン田無
看護師長 長沼 よしみ

懇親会

田無病院丸山院長よりの呼びかけで、5月19日管理棟3階にて緑秀会職員の懇親会を開催いたしました。この懇親会は、病院職員だけでなく併設である居宅や包括、訪問看護、エバグリーン田無、そしてグリーンロードやみどりの樹など、同じ法人でありながら普段なかなか交流の少ない関連施設も含めて行いました。丸山院長の方針である、職員が楽しく働ける職場を実現させる一歩でもありました。予想を上回る参加者の人数に、管理棟3階はいっぱいとなり部屋に入りきれないほどで、本当に賑やかな懇親会となりました。



緑秀会グループ

田無病院

西東京市緑町 3-6-1

TEL: 042-461-2682 FAX: 042-461-5992

介護老人保健施設 エバグリーン田無

西東京市緑町 3-6-1

TEL: 042-461-7200 FAX: 042-461-7065

特別養護老人ホーム グリーンロード

西東京市西原町 2-2-11

TEL: 042-467-7736 FAX: 042-467-7070

田無居宅介護支援事業所

西東京市緑町 3-6-1

TEL: 042-461-7981 FAX: 042-451-6781

小規模多機能型居宅介護・グループホーム みどりの樹

西東京市東町 2-2-6

TEL: 042-439-9311(小規模) 042-439-9315(グループホーム)

FAX: 042-439-9312(小規模) 042-439-9316(グループホーム)

田無訪問看護ステーション

西東京市緑町 3-6-1

TEL: 042-461-7722 FAX: 042-461-5992

グリーンロードヘルパーステーション

西東京市西原町 2-2-11

TEL: 042-461-2634 FAX: 042-461-5995

緑町地域包括支援センター(西東京市委託事業)

西東京市緑町 3-6-1

TEL: 042-461-7081 FAX: 042-461-2720

編集 後記

今年の4月に丸山新院長を迎え、広報委員が本格的に活動を始めました。広報紙も広報活動の一環として取り組みを始め、この度「グリーンレター」創刊へと至りました。

病院だけではなく、エバグリーンやグリーンロード、みどりの樹、居宅など「緑秀会」として、様々な情報を掲載していきたいと思っております。職員にとっても、患者・利用者様やそのご家族様、そして西東京市に住まう地域住民の皆様にとっても、開かれた「緑秀会」となれるよう、毎月新しいネタを発信していきます！

広報紙「グリーンレター」編集長
エバグリーン田無 相談員 榎本 淳